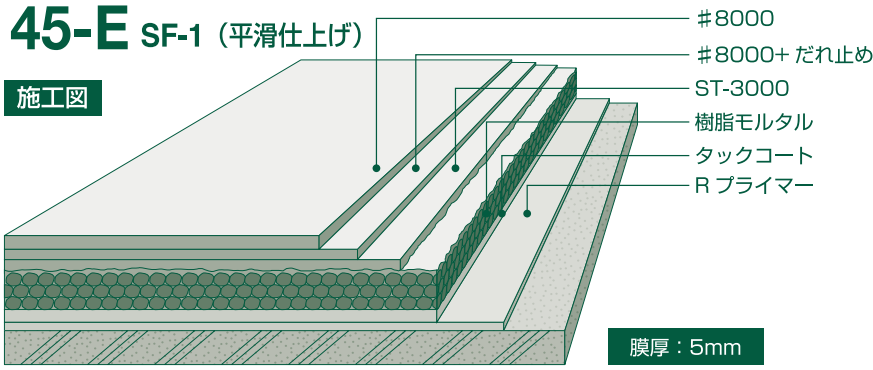


# エポキシ系樹脂モルタル床

## 45-E SF-1 (平滑仕上げ)

### 施工図



### 施工上の要点

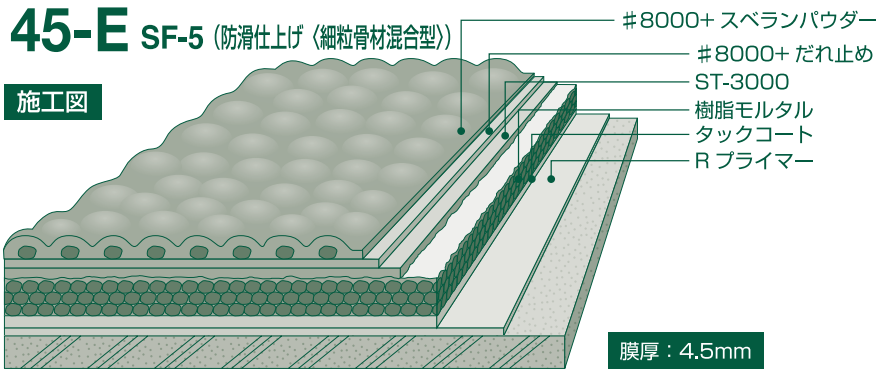
- 樹脂モルタルの金ゴテ押さえは、凹凸の無いよう出来るだけ平らに均す。
- 目止め工程の#8000 すりこみは、ピンホールが残らない様丁寧に仕上げる。

仕上がり後の養生時間：24 時間以上  
 適用下地：新設・既設 — モルタル、コンクリート、鋼板  
 塗り替え — エポキシ系、硬質ウレタン系  
 塗り床の清掃：水洗い、またはワックスかけ

施工工程				
工程	使用材料	塗付量 kg/m <sup>2</sup>	塗り重ね 時間間隔 (23℃・時間)	
1	プライマー塗り アクアコート R プライマー 主剤 8 kg 硬化剤 8 kg	0.2	3~48	
2	下地の手直し			
3	樹脂モルタル塗り アクアコート ST-3000 (タックコート塗り) ローラーで塗りながら、樹脂モルタルを金ゴテ塗りする。 アクアコート ST-3000 主剤 16 kg 硬化剤 8 kg + 珪砂 4 号 96 kg 珪砂 6 号 96 kg	7.0	10~48	
4	樹脂含浸 アクアコート ST-3000	0.2	10~48	
5	目止め アクアコート #8000 主剤 15 kg 硬化剤 3 kg だれ止め剤 1 kg	0.5	8~48	
6	上塗り アクアコート #8000 主剤 15 kg 硬化剤 3 kg	1.2		

## 45-E SF-5 (防滑仕上げ〈細粒骨材混合型〉)

### 施工図



### 施工上の要点

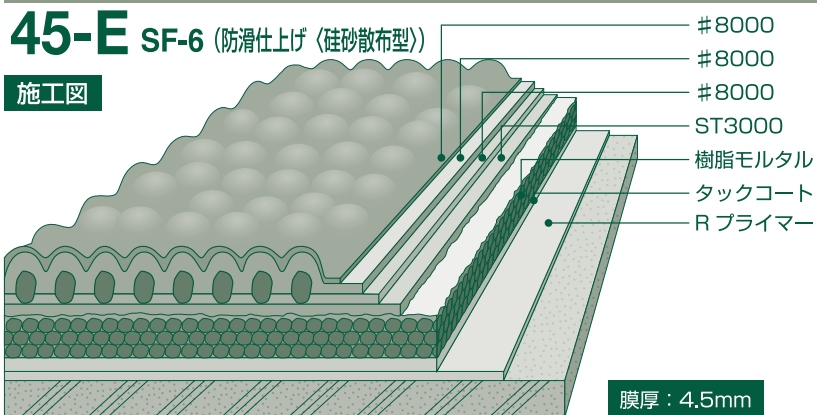
- 下地の吸い込みが激しい場合は、プライマーを 2 回塗りする。
- #8000 とスベランパウダーは良く混ぜて使用する。

仕上がり後の養生時間：24 時間以上  
 適用下地：新設・既設 — モルタル、コンクリート、鋼板  
 塗り替え — エポキシ系、硬質ウレタン系  
 塗り床の清掃：水洗い

施工工程				
工程	使用材料	塗付量 kg/m <sup>2</sup>	塗り重ね 時間間隔 (23℃・時間)	
1	プライマー塗り アクアコート R プライマー 主剤 8 kg 硬化剤 8 kg	0.2	3~48	
2	下地の手直し			
3	樹脂モルタル塗り アクアコート ST-3000 (タックコート塗り) ローラーで塗りながら、樹脂モルタルを金ゴテ塗りする。 アクアコート ST-3000 主剤 16 kg 硬化剤 8 kg + 珪砂 4 号 96 kg 珪砂 6 号 96 kg	8.0	10~48	
4	樹脂含浸 アクアコート ST-3000	0.2	10~48	
5	目止め アクアコート #8000 主剤 15 kg 硬化剤 3 kg だれ止め剤 1 kg	0.5	8~48	
6	上塗り アクアコート #8000 主剤 15 kg 硬化剤 3 kg スベランパウダー 150 kg E シンナー 2~3 kg	0.2		

## 45-E SF-6 (防滑仕上げ〈珪砂散布型〉)

### 施工図



### 施工上の要点

- 樹脂モルタルの金ゴテ押さえは、凹凸の無いように出来るだけ平らに均す。
- #8000 だれ止め、珪砂散布は出来るだけ均一な厚みになるようにする。

仕上がり後の養生時間：24 時間以上  
 適用下地：新設・既設 — モルタル、コンクリート、鋼板  
 塗り替え — エポキシ系、硬質ウレタン系  
 塗り床の清掃：水洗い

施工工程				
工程	使用材料	塗付量 kg/m <sup>2</sup>	塗り重ね 時間間隔 (23℃・時間)	
1	プライマー塗り アクアコート R プライマー	0.2	3~48	
2	下地の手直し			
3	樹脂モルタル塗り アクアコート ST-3000 (タックコート塗り) ローラーで塗りながら、樹脂モルタルを金ゴテ塗りする。 アクアコート ST-3000 主剤 16 kg 硬化剤 8 kg + 珪砂 4 号 96 kg 珪砂 6 号 96 kg	7.5	10~48	
4	樹脂含浸 アクアコート ST-3000	0.2	10~48	
5	中塗り アクアコート #8000 主剤 15 kg 硬化剤 3 kg E シンナー 1.5 kg	0.3	16~48	
6	回収 未接着の珪砂を回収する			
7	上塗り-1 アクアコート #8000 主剤 15 kg 硬化剤 3 kg E シンナー 1.5 kg	0.5	16~48	
8	上塗り-2 上塗り-1 に同じ	0.2		